

平成29年度事業報告

平成29年度事業計画に基づき、公益事業として県・市町村職員・民間技術者向けの研修、図書販売、公共工事の工事監理業務受託事業、長寿命化支援事業を実施している。

公益事業（社会資本整備支援事業）

1. 研修・図書事業

（1）研修

①主催研修

県内の建設技術者及び県・市町村職員等を対象とした専門的知識修得のための技術講習会を実施した。

今年度は、要望の高い社会インフラの維持管理に重点を置き、19回の土木技術講習会を実施し、1,932名の方に受講していただいた。

平成29年度主催研修参加人数

土木技術講習会内容		月日	参加人数				
			県	市町村	建設業	コンサル	計
第1回	道路施設の維持管理	5/18	18	11	55	53	137
第2回	災害時の危機管理	5/26	4	3	26	15	48
第3回	事故防止への取り組み	6/1	6	2	90	40	138
第4回	法面の維持補修	6/9	23	10	74	69	176
第5回	道路舗装の維持修繕	6/15	13	10	59	56	138
第6回	土木構造物の設計	6/30	8	8	50	66	132
第7回	鋼橋の維持補修	7/6	8	5	45	60	118
第8回	ICT（情報通信技術）の活用	7/14	15	1	51	65	132
第9回	土木技術に関する最近の話題	7/20	6	6	32	63	107
第10回	PC橋の維持補修	7/28	7	5	31	52	95
第11回	補強土壁工法	8/5	12	2	31	46	91

土木技術講習会内容		月 日	参 加 人 数				
			県	市町村	建設業	コンサル	計
第12回	コンクリートの調査・診断と 補修・補強技術	8/25	14	10	45	49	118
第13回	セメント・コンクリート技術	8/31	-	3	32	27	62
第14回	地質リスクを踏まえた調査 と道路設計の留意点	9/21	4	7	28	67	107
第15回	斜面对策施設的设计	9/29	9	6	23	56	94
第16回	新技術・新工法の取り組み	10/5	1	3	40	55	99
第17回	現場見学会（山陰道）	10/12	4	12	21	15	52
第18回	コンクリートの配合設計と実習	10/26	4	1	20	4	29
第19回	土質試験方法と その適用及び島根の地質	11/9	8	9	21	20	59
29年度合計		19回	164	114	774	878	1,932
28年度合計		18回	170	92	855	840	1,964
27年度合計		17回	177	163	804	670	1,814
26年度合計		18回	150	96	755	624	1,625
25年度合計		16回	127	139	583	436	1,285
24年度合計		19回	142	32	698	560	1,430
23年度合計		15回	108	41	525	477	1,151

②島根県土木部受託事業

「島根県土木技術職員研修指針」に沿って県及び市町村の職員等を対象とし、土木業務遂行に必要な基本的知識と応用能力の習得を図ることを目的とした「新任用地事務研修」、「土木部新任職員研修」等の受託研修を実施した。

受託研修参加人数

年度	講座数	研修延日数	参 加 人 数			
			県職員	市町村職員	その他	計
29年度	28	37	737	290	15	1,042
28年度	30	40	685	275	21	981

③島根県土木協会受託事業（市町村技術職員を対象とした研修）

島根県土木協会の会員である市町村における公共土木工事を担当する技術職員等を対象にその技術力向上に資することを目的として、本年度は浜田市「いわみーる」を会場に1講座を実施した。

土木協会受託研修参加人数

研修会内容		月 日	参 加 人 数		
			市町村	(県)	計
第 1 回	道路施設の維持管理	12/5	1 5	(1 1)	2 6

(2) 普及啓発

①建設技術セミナー2017

毎年のように発生する大規模災害により多くの人命と財産が失われ、社会・経済に大きな影響を与えている。今日、ハード・ソフト対策一体となった防災・減災は喫緊の課題となっている。

近年発生の大規模災害の経験から得られた教訓に学び、防災・減災への取り組みについて考える場として、建設技術セミナー2017「震災・豪雨災害の教訓から学ぶ」～激甚化する自然災害に備える 防災・減災の取り組み～を開催した。

併せて、島根の災害についてのパネル展示を行った。

開催日：平成29年9月7日(木)

会 場：くにびきメッセ

参加者：171名

内 容：「大規模氾濫に備える」～近年の豪雨災害からの教訓と「水防災意識社会の再構築」に向けての課題～

京都大学防災研究所教授 多々納 裕一氏

「熊本地震による道路構造物被害とその対応」

国土技術政策総合研究所道路構造物研究部長 木村 嘉富氏

「近年の土砂災害と防災・減災の取り組み」

(一財)砂防フロンティア整備推進機構企画調査部長 蒲原 潤一氏

②広報活動

ア、インターネット・ホームページの活用

センターのホームページにより、研修の開催案内・参加募集及び決算書、経営

評価報告等の公表を行っている。

イ、パンフレットの活用

業務案内パンフレットにより、工事受託事業の紹介など、主として市町村に対して広報活動を行っている。

2. 工事監理業務受託事業

(1) 市町村工事の受託

8市町村から28箇所（対前年度8箇所増）の公共下水道、道路改良、橋梁補修工事、林道災害復旧工事等を受託した。受託費は、45,726千円（対前年度15,395千円増）であった。

(2) 県工事の受託

島根県が執行する公共工事について、松江県土整備事務所、雲南県土整備事務所、浜田港湾振興センターの橋梁耐震工事、道路改良工事、舗装工事等を受託した。受託費は21,115千円（対前年度824千円増）であった。

平成29年度受託事業

（単位：千円）

所管別	項目	受託対象事業		受託費（税込）	
		平成29年度	平成28年度	平成29年度	平成28年度
大田市	箇所数	5	5		
	工事費	586,623	477,568	6,712	7,512
浜田市	箇所数	2			
	工事費	385,616		2,376	
安来市	箇所数		2		
	工事費		56,298		1,832
飯南町	箇所数	11	10		
	工事費	361,991	335,845	21,828	17,888
川本町	箇所数	2			
	工事費	169,752		6,069	
津和野町	箇所数	2			
	工事費	20,403		1,855	

所 管 別	項 目	受託対象事業		受 託 費 (税込)	
		平成 29 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 28 年度
海士町	箇所数	1	1		
	工事費	31,251	21,521	615	862
隠岐の島町	箇所数	1	1		
	工事費	63,822	99,039	1,189	659
知夫村	箇所数	4	1		
	工事費	118,432	24,617	5,082	1,578
市 町 計	箇所数	28	20		
	工事費	1,737,890	1,014,888	45,726	30,331
松江県土整備事務所	箇所数	1	4		
	工事費	345,658	485,068	8,828	8,790
雲南県土整備事務所	箇所数	3	4		
	工事費	259,683	162,955	11,746	11,501
浜田港湾振興センター	箇所数	1			
	工事費	71,125		541	
県 計	箇所数	5	8		
	工事費	676,466	648,023	21,115	20,291
合 計	箇所数	33	28		
	工事費	2,414,356	1,662,911	66,841	50,622
松江市 (技術調査)				67	84
出雲市 (技術調査)				65	64

(3) 公共土木施設維持管理支援

① 橋梁長寿命化修繕計画策定の支援

現在、県及び全市町村と契約を交わしており、契約橋梁数は、県が2,742橋、市町村が10,481橋、合計で13,223橋となっている。

点検データの登録など適切なデータ管理を行い、必要に応じて修繕計画への助言を行っている。

② 公共土木施設の点検・診断等の支援

県及び市町村が実施する道路橋を始めとする公共土木施設の点検・診断等にあたり、アドバイザーを派遣するなどの指導や助言を行っている。

平成 29 年度 島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務

支援の内容	回数
点検講習会での専門的助言（橋梁）	4
診断が難しい施設への助言（橋梁）	16
診断が難しい施設への助言（トンネル）	2
診断が難しい施設への助言（シェッド）	1
健全度判定会での専門的助言（橋梁等）	18
診断講習会での専門的助言（橋梁）	2

（４）「何でも相談窓口（ヘルプデスク）」の対応

公共工事の設計・積算、施工監理、検査等について市町村からの相談を受けている。

平成 29 年度： 11 件

平成 28 年度： 4 件